

コン タ ク ト 先	会員機関名	金沢大学 先端科学・社会共創推進機構		
	所在地	920-1192 石川県金沢市角間町		
	電話	076-264-5283	FAX	076-234-4012
	E-mail	titeki@adm.kanazawa-u.ac.jp	Webサイト(HP)	http://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/
業務範囲	産学官連携・地域連携支援、プロジェクト推進、組織対組織による大型共同研究の推進、バックキャスト型産学連携の推進、発明発掘・知的財産の権利化・技術移転(金沢大学TLOと連携)、契約支援、研究リスクマネジメント(安全保障輸出管理、技術情報管理、生物多様性条約対応、利益相反マネジメント等)			
活動の特徴・ アピール点・ 技術移転事例等	<p>産学官連携・地域連携支援、プロジェクト推進、組織対組織による大型共同研究の推進、バックキャスト型産学連携の推進、発明発掘・知的財産の権利化・技術移転(金沢大学TLOと連携)、契約支援、研究リスクマネジメント(安全保障輸出管理、技術情報管理、生物多様性条約対応、利益相反マネジメント等)</p> <p>活動の特徴・アピール点・技術移転事例等： 先端科学・社会共創推進機構(FSSI)は、金沢大学における研究支援および産学官連携支援を総合的に担うワンストップ組織です。 FSSIは、 ① 既存の枠組みを超えた融合新領域の創出による教育・研究の高度化 ② 基礎研究から応用研究、社会実装までを見据えた一貫した研究支援 ③ 産学官連携による研究成果の社会還元と、地域社会との連携による課題解決を一体化した地域共創活動の3つを柱として取り組んでおり、金沢大学の教育研究の活性化と社会貢献の推進を目指しています。</p> <p>知的財産の権利化・活用については、FSSIの法務・知的財産戦略ユニットが中心となり、金沢大学の子会社である株式会社金沢大学TLO(KUTLO)と緊密に連携しながら推進しています。KUTLOは、FSSIとの連携のもと、研究者への日常的な訪問活動を通じて発明を発掘し、展示会出展や企業への個別提案等を含む一貫した技術移転活動を展開しています。</p>			
扱う知財の 特徴・分野・件数 等	<p>金沢大学は総合大学として、自然科学から人文社会科学まで幅広い分野の知的財産を取り扱っており、近年は量子・先端材料、機能性分子、エネルギー材料、検査デバイス、モバイル技術等の社会実装に注力しています。</p> <p>また、生体分子の直接観察・分析を可能とする最先端の走査型プローブ顕微鏡技術を中核とするナノ生命科学研究所や、機械学習、デジタルツイン、金属AM、複合製造技術等を基盤に次世代ものづくり技術の社会実装を推進する設計製造技術研究所を擁しており、これらの研究成果の活用も進めています。</p>			